



古中だより「坂道」

＜めざす生徒像＞

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和6年度 第25号

9月 6日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 大高 文雄

「県南中学校駅伝競走大会」

4月の水曜日は、クックドーム（玉川村）周辺道路を使って、「県南中学校駅伝競走大会」が行われました。「チーム古中」も少数精鋭で大会に臨みました。

本格的な練習は2ヶ月程度の短い期間でしたが、暑い夏休み中の練習でも、一人ひとりが目標をもって意欲的に練習に参加しました。

本番当日は好天の中、自己ベストの更新を目指し、一人ひとりが持てる力を発揮し、1本のタスキをつなぐことができました。女子はオープン参加のため成績はつきませんが、4人という人数の中、日々の練習を含めよく頑張りました。男子も15位という結果でしたが、昨年よりも順位を上げ練習の成果を発揮しました。来年こそは、男女そろって入賞できるよう頑張りたいと思います。

「高校説明会」終わる



5日（木）は例年実施している3年生対象の「高校説明会」が行われました。参加校は6校（須賀川創英館・修明・県立石川・白河旭・光南・学法石川の各高校）で、校長先生自ら参加いただいたところもあり、有り難いことです。

各高校とも自校の特色や魅力に加え入試等にも触れ、3年生にとっては志望校の選択に役立ったことと思います。

現在は、昔とは違って幅広い進路の選択肢があります。

また、家庭の経済状況や家族構成、高校進学率がほぼ100%で希望すれば大学全入時代など、世の中の状況や価値観なども変わり、進学校（偏差値の高い学校）から一流大学・大企業ならば一生安泰、幸せになれる、という考え方も変わってきているように感じます。

子ども達には「なりたい自分になる。行きたい高校に行く。」（なりたい自分になるためには、自分にとって必要な高校に行くこと）ようにと話をしています。そのためには、点数（学力）が必要な場合もあるし、自分の特技や特性を磨くことも必要な場合もあります。10年後、20年後のビジョン（将来の夢や希望を叶えた姿）をもつことが大切で、そこから逆算して自分のすべきことに日々取り組むことを大切にさせたいものです。

合唱、県大会に向けて



待ちに待った県下小中学校音楽祭（合唱の部）が、10日（火）に福島市で行われます。昨日の木曜日は、町役場へ行き、岡部町長様、渡邊教育長様をはじめ関係する方々へ出場報告を行いました。

町長様からは、「楽しむことが大切で、そうすれば自（おの）ずと結果は付いてくる。」といった激励の言葉を頂きました。また、報告会の中で、課題曲と自由曲の合唱を披露し、綺麗なハーモニーを庁舎内

に響き渡らせることができ、職員の方々も喜んでいました。

古中としては8年振りの県大会出場なので経験者ゼロ、また、各種コンサートが催される本格的な施設・設備が整ったコンサートホールのステージにも初めて立つので、緊張するかと思いますが、今までの練習の成果を発揮し、「チーム古中」として心をひとつに、笑顔溢れる合唱を披露していきたいと思います。

ミニアルバム～県南中学校駅伝競走大会～



【今年度は古中が選手宣誓】



【緊張感の中、スタートを待つ選手たち】



【女子1区】



【女子2区】



【女子3区】



【女子4区】



【スタート直後の男子1区】



【男子2区】



【男子3区】



【男子4区】



【男子6区】



【男子5区】